みんなの要求みんなで実現! 広げよう共同の輪!

大顺春闘共闖 ユーブ

No. 13 2011 年 4 月 5 日発行

〒530 - 0034 大阪市北区錦町2 - 2 国労会館1 F 大阪労連気付 TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

一刻も早い被災者救援を、政府は全力で対応を、大企業は社会的責任を

2011春闘勝利!被災者支援!

4.15 大阪行動を成功させて前進しよう!

大阪春闘共闘委員会・大阪労連は、3月29日(火)の春闘共闘第3回代表者会議で、前回代表者会議(2.28)以降、東日本大震災被災者支援を前面に行った「3.17大阪総行動」と、春闘の回答状況を集約し報告しました。また、国民春闘共闘・全労連が第2次集中回答日としている4月14日に向けた取り組み強化、第2次全国統一行動日の「4.15大阪行動」の意義ととりくみ方を協議してきました。

「4.15 大阪行動」は、東日本大震災による被害が、被災者の生活はもとより、東日本・関東での生産活動の停止で日本経済全体へも影響し、雇用情勢の悪化、東電福島第1原発事故による災害の広がりと放射能漏れへの不安が高まっているもとで行われます。今、大切なことは被災者支援とともに、日本経済の落ち込みを防止し、被災地の復興や日本経済を立て直ししていくために、政府の対応強化や大企業の社会的責任を果たさせることです。

困難な中にある東日本・関東の方々の思いを共有し、西日本とその中心都市でもある大阪から声をあげ、国民と労働者が団結して困難を打開していこうという呼びかけと運動が求められています。そのためにも、いまたたかっている 2011 年春闘での「賃上げと雇用の安定、中小企業への支援で地域経済の活性化を」、「大企業は内部留保を活用し社会的責任を果たせ」という主張を、被災者支援と結合し、広く府民にアピールする行動としていきます。

4月14日の第2次集中回答日に向けた各単産の統一行動・交渉を強化し、春闘回答の前進を勝ち取りながら、「4.15大阪行動」を成功させ、2011春闘と被災者支援とを、具体的に前進させていきましょう。

当日の行動の基本展開(案)

※以下は、通達 207 号(第 2 次案)と同じ内容。 最終確認 と決定は 4/13 (水) の幹事会で行います。

"春闘スローガン" **すべての労働者の賃上げ・雇用確保を 実現しよう 内需主導の景気回復**